

3・11から考える

2018

釣り と 環境

シンポジウム

3月3日(土) 14:00~16:30
終了後交流会

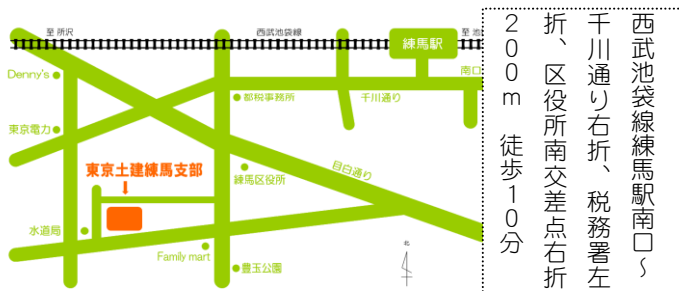
会場・東京土建練馬支部

東京都練馬区中村北1-6-2

電話 03-3825-5522

参加費— シンポ500円 交流会費1500円

※お酒、つまみ持参、大歓迎です



3・11 東電福島第1原発事故から7年、今なお6万人余が故郷へ帰ることができていません。釣り場環境も以前の様には回復できていません。

また、釣り人にとって、リニア建設など見過ごすことのできない新たな自然環境破壊も進んでいます。

そこで、今年で5回目のシンポジウムを開催し、実態の共有と親睦を図ることにしました。ぜひ、参加して下さい。



参加自由

○3・11から7年、原発事故による実態と問題点

- 放射能、渓流魚への影響・・・大学研究者
- 被災地は今・・・関係者
- メガソーラー発電・風力発電と問題点・・・関係者



○釣り人から見た自然環境

- リニア新幹線建設と自然環境・・・現地からの報告→
魚への影響・・・釣り人
裁判の経過・・・弁護士
- その他・・・ダム建設問題など

大鹿村から現地報告をして
いただく、前島久美さん



主催— 3・11から考える釣り環境シンポ実行委員会

連絡先 080-3384-8801 (渡辺)